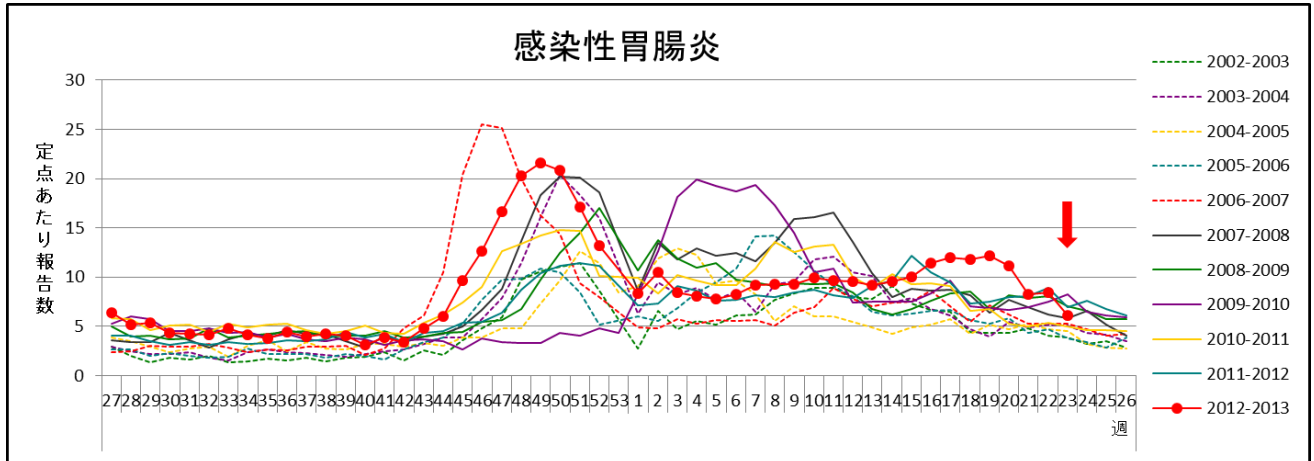


# 感染性胃腸炎情報 2013 年 第 23 週 (6 月 3 日 ~ 6 月 9 日)

【お知らせ】今シーズンにおける定期的な感染性胃腸炎情報は、今週（第 23 週）をもって終了いたします。

○岡山県内の患者報告数は 331 名（定点あたり 8.43 →6.13 人）であり、前週より減少しました。

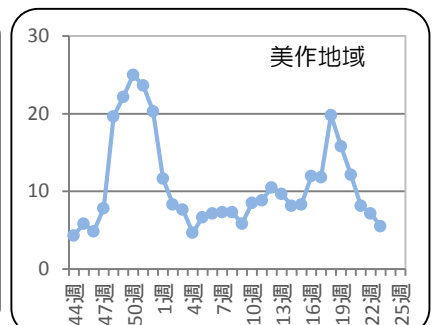
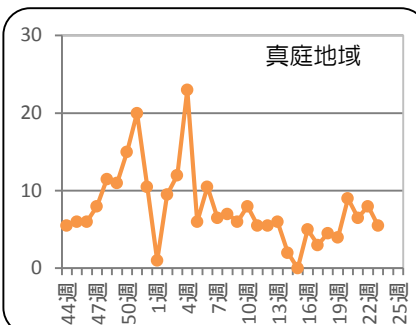
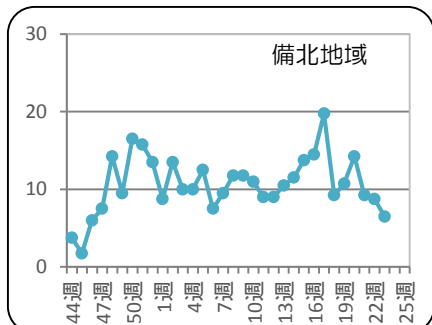
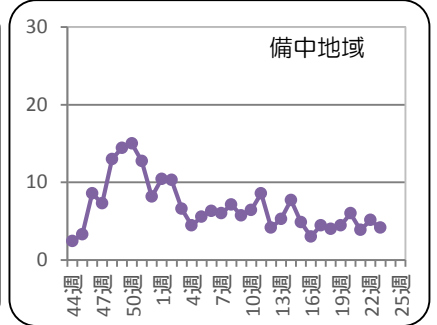
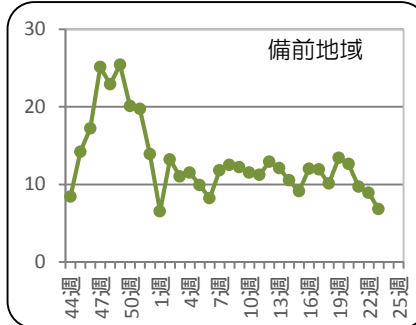
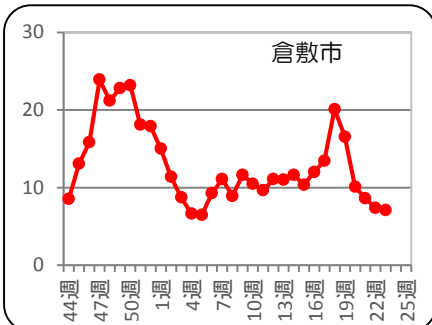
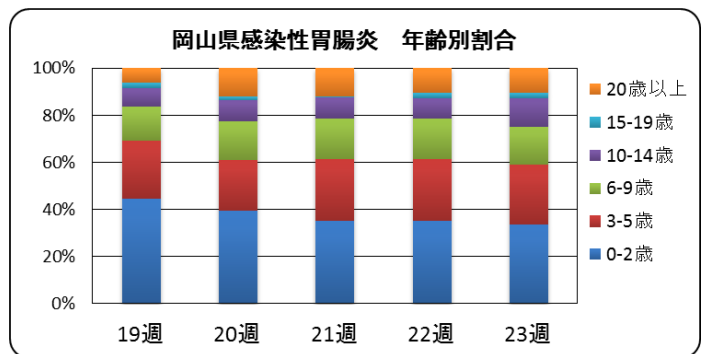
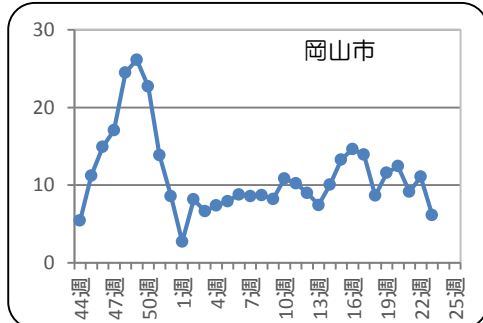


※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、331 名（定点あたり 8.43 →6.13 人）の報告があり（54 定点医療機関報告）、前週より減少しました。年齢別では、0～2 歳が全体の 34%と、ひきつづきこの年齢層の割合が、高くなっています。

全国の胃腸炎ウイルス検出状況によると、ノロウイルス及びロタウイルスによる胃腸炎のピークは越えたようですが、例年、梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌による感染性胃腸炎も増加します。トイレの後や食事、調理の前には、特にしっかりと石けんと流水で手洗いを行う等、感染予防に努めてください。食中毒の原因となる菌には、増殖しても味やにおいにはあまり変化を起こさないものもあります。味やにおいを過信するのはやめましょう。

## ◆地域別・年齢別発生状況(定点あたり数)

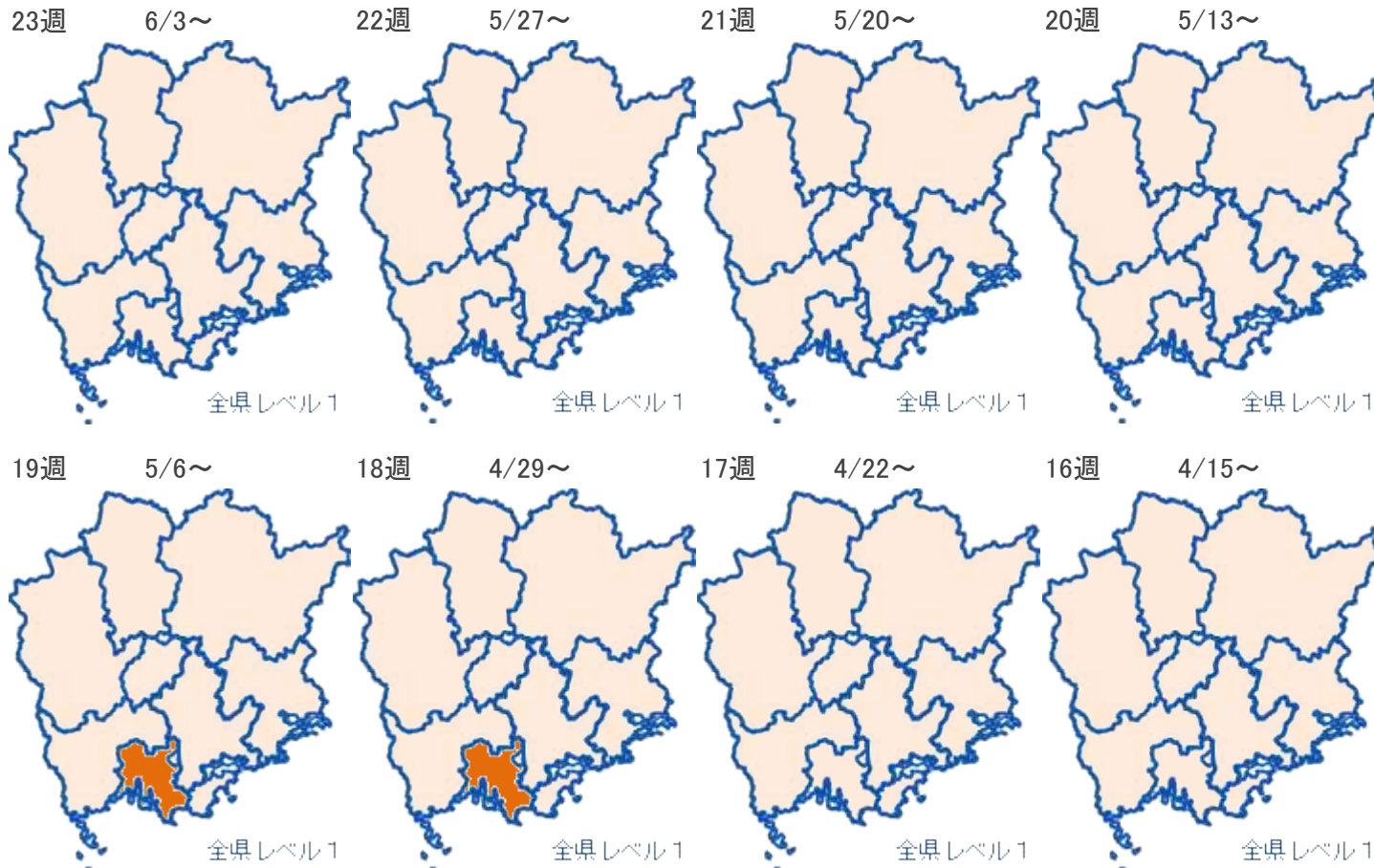




# 岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 23週

2013年6月12日

9:50:52



## 感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。